

## 東アジア柔道選手権大会 90kg級で花本隆司選手が3位入賞

東アジア柔道選手権大会が5月19日から20日の日程で、韓国・コチャンで開催され、男子90kg級に日本代表として出場した京葉ガス柔道部の花本隆司選手が3位入賞を果たしました。



3位の表彰台に立つ花本選手(右)

この大会は韓国、中国など東アジアの8カ国が参加し、男子7階級、女子7階級に計48選手が出場しトーナメント方式で試合が行われました。

19日の男子90kg級は5カ国の6選手で争われ、花本選手は1回戦でモンゴル代表の Bunddrj Janchi 選手と対戦し小外刈で技ありを奪い優勢勝ちを収めました。

続く準決勝では韓国代表の Baek Sung Pil 選手を相手に有効を奪われ優勢負けとなり、3位決定戦に回ったものの、ここでは同じく韓国代表の Kwak Dong Han 選手を相手に積極的に攻め、相手に指導が2つ与えられ優勢勝ちし3位入賞となりました。

また、花本選手は20日、5選手による国別の団体戦に出場し、初戦のモンゴル戦で勝利するなど日本チームの準優勝に貢献しました。